

消防上下水道関係

(下水道局)

事業名	事業費	説明
<p>河川整備</p>	<p>5億1,850万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 4,605万3千円 〕</p> <p>〔 県補助金 3,833万3千円 〕</p> <p>〔 市債 4億2,800万円 〕</p> <p>〔 一般財源 611万4千円 〕</p>	<p>都市基盤河川改修 1億2,050万円</p> <p>おがわらがわ 小河原川</p> <p>準用河川改修 2,400万円</p> <p>いわのうえがわ 岩上川</p> <p>普通河川改良 3億7,400万円</p> <p>一般整備</p>
<p>急傾斜地崩壊防止対策</p>	<p>4億4,307万1千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 県補助金 1億7,800万円 〕</p> <p>〔 市債 2億5,620万円 〕</p> <p>〔 貸付金元利収入 862万6千円 〕</p> <p>〔 一般財源 24万5千円 〕</p>	<p>市施行事業 3億8,700万円</p> <p>東区温品五丁目など17か所</p> <p>県施行事業負担金 4,720万円</p> <p>南区仁保二丁目など29か所</p> <p>急傾斜地整備復旧資金融資事業 887万1千円</p> <p>急傾斜地の所有者等が実施する災害防止・復旧工事費に対する無利子融資</p> <p>融資限度額 1件につき500万円</p> <p>償還期間 15年以内</p>

事業名	事業費	説明																		
土砂災害防止対策	1,240万3千円 財源内訳 [雑入 22万4千円 一般財源 1,217万9千円]	土砂災害警戒区域等に指定された地区について、警戒避難体制を整備し、警戒体制を周知するため、土砂災害ハザードマップ等の作成・配付等を行う。 八木、緑井、梅林、祇園、大町、可部南、五月が丘																		
災害復旧事業	10億9,650万円 財源内訳 [国庫負担金 4億4,562万2千円 国庫補助金 1億9,660万円 市債 3億640万円 一般財源 1億4,787万8千円]	<table border="0"> <tr> <td>河川施設災害復旧</td> <td style="text-align: right;">8億6,940万円</td> </tr> <tr> <td>災害復旧工事</td> <td style="text-align: right;">6億9,140万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">砂防、治山事業との調整を要する河川等について、27年度に災害復旧工事を行う。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">安佐北区 <small>なかおうじがわ</small> 中応寺川など7河川</td> </tr> <tr> <td>災害復旧関連工事等</td> <td style="text-align: right;">1億7,800万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">被害が甚大な河川について、再度の災害を防止するため、改良復旧工事等を行う。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">安佐北区 <small>たかやがわ</small> 高谷川</td> </tr> <tr> <td>民有地災害復旧</td> <td style="text-align: right;">2億2,710万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">災害廃棄物を最終処分地に搬入した後の1次仮置場等11か所について、表土の入れ替え等の原形復旧を行う。</td> </tr> </table>	河川施設災害復旧	8億6,940万円	災害復旧工事	6億9,140万円	砂防、治山事業との調整を要する河川等について、27年度に災害復旧工事を行う。		安佐北区 <small>なかおうじがわ</small> 中応寺川など7河川		災害復旧関連工事等	1億7,800万円	被害が甚大な河川について、再度の災害を防止するため、改良復旧工事等を行う。		安佐北区 <small>たかやがわ</small> 高谷川		民有地災害復旧	2億2,710万円	災害廃棄物を最終処分地に搬入した後の1次仮置場等11か所について、表土の入れ替え等の原形復旧を行う。	
河川施設災害復旧	8億6,940万円																			
災害復旧工事	6億9,140万円																			
砂防、治山事業との調整を要する河川等について、27年度に災害復旧工事を行う。																				
安佐北区 <small>なかおうじがわ</small> 中応寺川など7河川																				
災害復旧関連工事等	1億7,800万円																			
被害が甚大な河川について、再度の災害を防止するため、改良復旧工事等を行う。																				
安佐北区 <small>たかやがわ</small> 高谷川																				
民有地災害復旧	2億2,710万円																			
災害廃棄物を最終処分地に搬入した後の1次仮置場等11か所について、表土の入れ替え等の原形復旧を行う。																				

事業名	事業費	説明	明
公共下水道整備	139億5,224万5千円	下水道未整備地区の解消	29億7,780万円
	財源内訳 〔 国庫補助金 50億4,000万円 〕 企業債 82億3,510万円 負担金 4,083万6千円 一般会計出資金 6億3,630万9千円	管きよ布設 延長11,100m 牛田、戸坂、青崎、己斐、井口、 祇園、安古市、狩留家、可部、 矢野、瀬野、八幡、五日市地区 など22地区 ポンプ場整備 4億9,960万円 中河内、勝木第一、尾和ポンプ 場 下水道による浸水対策 42億6,970万円 管きよ布設 延長2,600m 宇品、千田、京橋、尾長、吉島、 大州、中広地区 下水道施設の改築 55億8,340万円 管きよ改築 13億3,030万円 延長8,700m 江波地区など17地区 ポンプ場、水資源再生セ ンターの施設改築 42億5,310万円 旭町水資源再生センターなど28 か所 合流式下水道の改善 11億2,134万5千円 ポンプ場の整備 旭町雨水滞水管など2か所	
年度	当初予算額	伸び率	
18	172億 34万4千円 (3億 225万2千円)	2.6	
19	215億8,070万7千円 (1億9,375万5千円)	25.5	
20	197億3,374万6千円 (5億5,210万6千円)	△8.6	
21	179億5,694万4千円 (11億3,111万9千円)	△9.0	
22	165億2,183万5千円 (15億6,769万1千円)	△8.0	
23	161億8,780万4千円 (12億7,656万円)	△2.0	
24	154億4,050万2千円 (16億2,054万2千円)	△4.6	
25	134億8,572万4千円 (12億6,623万5千円)	△12.7	
26	150億1,301万6千円 (11億8,228万7千円)	11.3	
27	139億5,224万5千円 (11億5,046万9千円)	△7.1	
(注)19年度の当初予算額は、6月補正予算額を 含めた金額である。 (注)下段()書きは特定環境保全公共下水道の 事業費を参考として表示している。			

事業名	事業費	説明
① 豪雨災害被災地の復興 まちづくりの推進	7,580万円 財源内訳 [国庫補助金 3,790万円 企業債 3,790万円]	雨水管きよの整備 管きよ布設 実施設計 八木、緑井地区
市街化区域外汚水処理 施設整備	18億4,280万3千円 財源内訳 [国庫補助金 5億8,400万円 企業債 11億2,080万円 負担金 9,504万円 一般会計出資金 4,296万3千円]	特定環境保全公共下水道整備 11億5,046万9千円 管きよ布設 延長10,600m 山田、沼田、安佐、瀬野、湯来 地区など9地区 ポンプ場整備 魚切、勝木第一、中河内ポンプ 場 農業集落排水施設整備 6億2,515万1千円 管きよ布設 延長200m 戸山地区 処理施設整備 戸山農業集落排水処理施設 市営浄化槽整備 6,718万3千円 5人槽 22か所 7人槽 8か所

事業名	事業費	説明
流域下水道整備	8,878万7千円 財源内訳 [企業債 8,810万円 負担金 61万4千円 一般会計出資金 7万3千円]	県施行太田川流域下水道（瀬野川処理区）整備事業負担金 東部浄化センター最終沈殿池設備改築など

(消 防 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
災害に強いまちづくり の推進	36億1,365万1千円 財源内訳 〔 市債 26億480万円 負担金 9億4,371万8千円 一般財源 6,513万3千円 〕	災害に強い市民活動の推進 1,373万1千円 浸水時緊急退避施設の指定・標 識の設置 148万5千円 指定対象は、津波等の浸水想定 区域内の耐震性を有する民間共 同住宅等491施設 27年度 119施設 地域と連携した小学校区ごとのハ ザードマップの作成等 624万円 作成対象は、津波等の浸水想定 区域を有する小学校区94学区 27年度 47学区 生活避難場所運営マニュアルの 見直し 29万5千円 地域での運営マニュアルの見直 しに際し、8月20日の豪雨災害 において避難場所の運営を経験 した自主防災組織のリーダーの 指導・助言を得る。 土砂災害等に対する防災意識啓 発の充実 571万1千円 総合防災センターにおける 土砂災害に関する研修の充 実 521万9千円 降雨体験装置の整備、啓発用 DVDの作成など 防災講演会の開催 25万2千円 時 期 27年 8 月

事業名	事業費	説明
		<p>地域の災害危険か所の周知 24万円</p> <p>自主防災組織等に対し、防災マップ等を活用して、土砂災害等の危険か所を周知する。</p> <p>災害に強い組織体制の整備 35億9,992万円</p> <p>消防救急デジタル無線の整備 35億4,612万円</p> <p>機器製作・設置 (整備スケジュール)</p> <p>23年度 電波伝搬調査</p> <p>24年度 基本設計</p> <p>25年度 実施設計</p> <p>26・27年度 機器製作・設置</p> <p>28年度 運用開始</p> <p>防災情報ファクスシステムの改善 4,890万円</p> <p>防災関係機関から提供される気象情報などを遅滞なく受信できるよう、ファクスシステムの更新等を行う。</p> <p>サイレンの機能強化 490万円</p> <p>住民への避難情報の伝達をより的確に行うため、防災行政無線を利用した遠隔操作や屋外スピーカーの併設などサイレンの機能強化を図るための実施設計を行う。</p>

事業名	事業費	説明
消防車両等の整備	5億1,944万8千円 財源内訳 〔 市債 4億7,140万円 〕 負担金 87万4千円 一般財源 4,717万4千円 〕	はしご付消防自動車 1台 1億3,770万円 高規格救急自動車 6台 1億7,020万円 水槽付消防ポンプ自動車 3台 7,710万円 消防ポンプ自動車 5台 8,550万円 小型動力ポンプ積載車その他 4,894万8千円
消防庁舎の整備	2億6,292万9千円 財源内訳 〔 市債 2億2,880万円 〕 一般財源 3,412万9千円 〕	中消防署白島出張所建替え 4,544万9千円 建設工事等 (整備スケジュール) 25年度 基本設計等 26年度 実施設計 27・28年度 建設工事等

事業名	事業費	説明
		<p>消防庁舎の耐震性の向上 1億3,990万円</p> <p>西消防署井口出張所 5,420万円</p> <p>耐震補強工事</p> <p>安佐北消防署高陽出張所 7,720万円</p> <p>耐震補強工事</p> <p>南消防署東本浦出張所 650万円</p> <p>耐震補強計画の策定、実施設計</p> <p>安佐北消防署安佐出張所 200万円</p> <p>耐震診断</p> <p>消防団車庫の建替え 7,758万円</p> <p>西消防団草津庚午分団車庫 3,849万5千円</p> <p>建設工事等</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>26年度 実施設計</p> <p>27年度 建設工事等</p> <p>佐伯消防団石内分団^{したおき}下沖車庫 3,137万2千円</p> <p>建設工事等</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>26年度 実施設計</p> <p>27年度 建設工事等</p>

事業名	事業費	説明
		<p>安佐南消防団長束分団長束車庫 361万3千円</p> <p>実施設計等</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>25年度 既存車庫解体等</p> <p>26年度 仮設車庫借上げ</p> <p>27年度 実施設計等</p> <p>28年度 建設工事等</p> <p>安佐北消防団三入分団^{なぼら}南原車庫 200万円</p> <p>実施設計</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>27年度 実施設計</p> <p>28年度 建設工事等</p> <p>安芸消防団矢野東分団車庫 210万円</p> <p>実施設計</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>27年度 実施設計</p> <p>28年度 建設工事等</p>

(水 道 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
第7期水道拡張事業 (Ⅲ期)	7,168万1千円 財源内訳 [企業債 5,790万円 自己財源 1,378万1千円]	配水管布設その他 伴地区(奥畑下)、今井田地区
配水施設整備事業	65億870万3千円 財源内訳 [国庫補助金 1億152万5千円 企業債 45億2,400万円 一般会計出資金 3億6,659万1千円 自己財源 15億1,658万7千円]	配水管路の更新 25億4,830万5千円 浄水・配水施設の統廃合その他 39億6,039万8千円
浄水施設整備事業	16億4,548万9千円 財源内訳 [企業債 5億5,290万円 自己財源 10億9,258万9千円]	取水場及び浄水場諸施設の更新・改良 その他 牛田、緑井、高陽、府中

事業名	事業費	説明
<p>① 『「命の水」～ひろしま水道物語～』による被爆体験の伝承 (被爆70周年記念事業)</p>	<p>69万円 財源内訳 〔 自己財源 69万円 〕</p>	<p>原爆投下の日も水を送り続け、不断水の歴史を守った職員を描いた紙芝居を市内の小学校に配付することにより、被爆体験の伝承を図るとともに、平和学習の機会とする。</p> <p>紙芝居の作成・配付及びDVD映像の投稿</p>